

大阪狭山市議会  
議会報告会  
&  
意見交換会

■ 議会報告会&意見交換会 レジюме ■

	時間割など
▽ 開会のあいさつ ▽ 出席議員の紹介	午後1時30分
▼ 第1部 議会の報告 ○ 報告 ○ 質疑・応答 (休憩)	午後1時35分頃
▼ 第2部 意見交換会 ○ テーマ 「子育て・教育全般、魅力あるまちづくり」について	午後2時00分頃
▽ 閉会のあいさつ ▽ 閉会	午後3時55分頃 午後4時00分

■ 目 次 ■

<b>【第1部 議会の報告】</b>	1
○ 9月定例会議会に提出された議案の概要及び議決結果	2
○ “ ” 議案の議決結果に係る賛否の状況	8
○ 平成29年度(2017年度)歳入歳出決算	10
○ 平成29年度(2017年度)主要事業	11
<b>【第2部 市民との意見交換会】</b>	18
○ テーマ「子育て・教育全般、魅力あるまちづくり」について	

## お 願 い

- 議会報告会及び意見交換会における参加者の発言の概要につきましては、会議の結果報告書として取りまとめた上で公開いたします。なお、この会議の結果報告を作成するため、写真撮影、録音を行い、一部報告書に活用させていただく場合がありますので、ご了承ください。
- 議会報告会及び意見交換会は、市民の皆さまからの意見を聴くことに重きを置くため、出席議員からは簡潔な回答や意見にとどめます。また、その回答などは議会として統一されたものばかりでなく、一部個々の議員の主観が入ることもご理解ください。
- 市民の皆さまからいただいた意見や提言について、本日、この場で解決できるとは限りません。
- 意見交換会でいただいた意見等については、可能な限り回答に努めます。なお、適切な回答ができない場合については、議会全体で共有するために意見を持ち帰った上で、議論し、対応を検討します。また、行政等にも必要に応じて伝えます。
- 議会で検討・回答できない意見や要望については、行政等へ伝えます。
- 市民の皆さまからいただいた意見や要望への対応結果は、議会ホームページ等で報告します。時間を要する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

# 第 1 部

## 議会の報告

## ■ 9月定例月議会に提出された議案の概要及び議決結果

議案第53号	教育委員会の委員の任命について	
教育委員会の委員 長瀬 美子 氏の任期が平成30年9月30日をもって満了することに伴い、新たに 井上 寿美 氏を教育委員会の委員に任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定に基づき、議会の同意を求めるもの。		同意 (全員)

議案第54号から議案第63号までは、平成29年度(2017年度)の各会計の決算を議会の認定に付すもの		
議案第54号	大阪狭山市一般会計歳入歳出決算認定	認定 (可否同数・議長裁決)
議案第55号	大阪狭山市国民健康保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算認定	認定 (多数)
議案第56号	大阪狭山市介護保険特別会計(事業勘定)歳入歳出決算認定	認定 (多数)
議案第57号	大阪狭山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定 (多数)
議案第58号	大阪狭山市池尻財産区特別会計歳入歳出決算認定	認定 (全員)
議案第59号	大阪狭山市半田財産区特別会計歳入歳出決算認定	認定 (全員)
議案第60号	大阪狭山市東野財産区特別会計歳入歳出決算認定	認定 (全員)
議案第61号	大阪狭山市今熊財産区特別会計歳入歳出決算認定	認定 (全員)
議案第62号	大阪狭山市水道事業会計決算認定	認定 (全員)
議案第63号	大阪狭山市下水道事業会計決算認定	認定 (全員)

議案第64号	大阪狭山市土砂埋立て等の規制に関する条例について	
市域内における土砂埋立て等に関し、市、土砂埋立て等を行う者、土砂を発生させる者及び土地の所有者の責務を明らかにするとともに、市域内における土砂埋立て等について必要な規制を行うことにより、土砂埋立て等の適正化を図り、もって災害の防止及び生活環境の保全に資するため、本条例を制定するもの。		可決 (全員)

<b>議案第65号</b>	<b>大阪狭山市立子育て支援・世代間交流センター条例について</b>	
地域における子育て支援を総合的に推進するとともに、子どもや子育て家庭が世代を超えて市民と交流できる環境を提供することを目的とする大阪狭山市立子育て支援・世代間交流センターを設置するため、本条例を制定するもの。		<b>可決 (全員)</b>

<b>議案第66号</b>	<b>特別職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例について</b>	
平成30年7月19日付けで大阪狭山市特別職報酬等審議会から特別職の給料等について答申を受けたことを踏まえ、平成30年10月1日から市長の任期満了日である平成31年4月26日までの間における市長、副市長及び教育長の給料の額について特例を設けるもの。		<b>可決 (全員)</b>

<b>議案第67号</b>	<b>大阪狭山市行政不服審査法施行条例及び大阪狭山市火災予防条例の一部を改正する条例について</b>	
工業標準化法の一部改正により「日本工業規格」が「日本産業規格」に改められたことから、当該規定を引用する大阪狭山市行政不服審査法施行条例及び大阪狭山市火災予防条例について、所要の改正を行うもの。		<b>可決 (全員)</b>

<b>議案第68号</b>	<b>大阪狭山市重度障害者の医療費の助成に関する条例及び大阪狭山市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について</b>	
所得税法の一部改正により「控除対象配偶者」の定義変更が行われたことから、大阪狭山市重度障害者の医療費の助成に関する条例及び大阪狭山市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例について、所要の改正を行うもの。		<b>可決 (全員)</b>

<b>議案第69号</b>	<b>工事請負契約の締結について</b>	
大阪狭山市立斎場火葬炉等改修工事請負契約を締結することについて、岩田地崎建設株式会社大阪支店を相手方として8月22日付けで仮契約を締結したので、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき議会の議決を求めるもの。		<b>可決 (全員)</b>

<b>議案第70号</b>	<b>工事請負変更契約の締結について</b>	
平成29年12月12日に村本建設株式会社大阪支店を相手方として締結した（仮称）大阪狭山市立第2子育て支援センター新設工事請負契約について、契約金額の増額変更をする必要があり、7月10日付けで仮契約を締結したので、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定に基づき議会の議決を求めるもの。		<b>可決 (全員)</b>

<b>議案第71号</b>	<b>議案第71号から議案第75号までは、指定管理者を指定するもの</b>	
大阪狭山市立老人福祉センターなど13施設の指定管理者の指定期間が平成31年3月31日で満了することに伴い、指定管理者を指定することについて、地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき議会の議決を求めるもの。		<b>可決 (全員)</b>

<b>議案第76号</b>	<b>平成30年度（2018年度）大阪狭山市一般会計補正予算（第4号）について</b>	
主に生活保護費国庫負担金等の各種交付金の超過交付返還金、文化会館、こども園等の施設改修工事費、子育て支援・世代間交流センターの運営の開始に伴う経費等を計上するもので、歳入歳出それぞれ2億727万6千円の増額補正をするもの。		<b>可決 (全員)</b>

<b>議案第77号</b>	<b>平成30年度（2018年度）大阪狭山市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）について</b>	
過年度において超過交付を受けた療養給付国庫負担金還付金等及び国民健康保険財政調整基金積立金について、平成29年度決算剰余金、追加交付される療養給付交付金、国民健康保険事業財政調整基金運用利子収入を財源として計上するもので、歳入歳出それぞれ4億5,072万3千円の増額補正をするもの。		<b>可決 (全員)</b>

<b>議案第78号</b>	<b>平成30年度（2018年度）大阪狭山市介護保険特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）について</b>	
過年度分の介護給付費負担金等の精算に伴う国・大阪府等への超過交付金の返還や介護給付費準備基金への積立てを行うことについて、平成29年度決算剰余金などを財源として計上するもので、歳入歳出それぞれ1億7,821万6千円の増額補正をするもの。		<b>可決 (全員)</b>

議案第79号	平成30年度(2018年度)大阪狭山市池尻財産区特別会計補正予算(第2号)について	
池尻財産区財産である摺鉢池の処分に向けた用地測量及び大阪狭山市財産区地域公共事業等交付金交付要綱に基づき、地域公共事業を執行するため歳入歳出それぞれ1,090万円の増額補正をするもの。		可決 (全員)

議案第80号	平成30年度(2018年度)大阪狭山市半田財産区特別会計補正予算(第1号)について	
大阪狭山市財産区地域公共事業等交付金交付要綱に基づき、地域公共事業を執行するため歳入歳出それぞれ100万円の増額補正をするもの。		可決 (全員)

議案第81号	平成30年度(2018年度)大阪狭山市東野財産区特別会計補正予算(第1号)について	
大阪狭山市財産区地域公共事業等交付金交付要綱に基づき、地域公共事業を執行するため歳入歳出それぞれ680万円の増額補正をするもの。		可決 (全員)

議案第82号	平成29年度(2017年度)大阪狭山市水道事業会計剰余金の処分について	
平成29年度大阪狭山市水道事業会計で生じた剰余金の処分を行うことについて、地方公営企業法第32条第2項の規定により、議会の議決を求めるもの。		可決 (全員)

議案第83号	平成30年度(2018年度)大阪狭山市一般会計補正予算(第5号)について	
コミュニティセンターの老朽化に伴う空調設備の改修工事に関する経費を計上するもので、歳入歳出それぞれ1,231万1千円の増額補正をするもの。		可決 (全員)

意見書案第8号	水道施設の戦略的な老朽化対策を求める意見書	
現在の水道を取り巻く状況は、高度経済成長期に整備された施設の老朽化や耐震化の遅れなど大きな課題に直面している。このため、老朽化が進む水道の戦略的な基盤強化に取り組むよう、国庫補助所要額の確保、広域連携の推進や適切な資産管理の推進等、具体的な措置を講じることを求めるもの。		可決 (全員)

意見書案第9号	児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書	
<p>近年、虐待事案が急増しており、全国の児童相談所に寄せられた相談件数が増加している。虐待から子どもの命を守るためには、子どもの異変に早期に気づき、虐待の芽を摘むことが何よりも重要であり、そのためには、児童相談所のみならず関係機関や民間団体等が協働し虐待の防止に取り組むことが必要であり、痛ましい事件が二度と繰り返されないためにも、児童虐待防止対策のさらなる強化に向けて取り組むよう求めるもの。</p>		<p>可決 (全員)</p>

意見書案第10号	地方消費者行政に対する財政支援の継続・強化を求める意見書	
<p>地方自治体の消費者行政の取組は、国による交付金の措置によって一定の前進が図られてきたが、この交付金措置が縮小しつつあり、地方自治体における消費者行政の取組の後退が懸念されている。これまでの交付金額以上の水準を確保し、国全体の利益に資する取組については恒久的な財政支援を行うとともに、地方自治体における消費生活相談員等の人材や消費者行政を担当する職員を確保するための支援、その資質の向上のための研修を向上させるなどの体制強化に向けた施策を講じるよう求めるもの。</p>		<p>可決 (全員)</p>

請願第2号	核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書採択についての請願について	
<p>2017年に、核兵器を違法なものとした核兵器禁止条約が国連加盟国の約3分の2にあたる122カ国の賛成で採択され、また、平和首長会議は、2017年の総会で核兵器保有国を含む全ての国に対し条約への加盟を要請し、条約の1日も早い発効を求めることなど、「核兵器禁止条約の早期発効を求める特別決議」を可決した。核兵器のない世界を望む国内外の広範な世論に応えて、唯一の戦争被爆国である日本は率先して取り組むよう、日本政府が速やかに核兵器禁止条約に調印することを求めるもの。</p>		<p>不採択 (可否同数・議長裁決)</p>

請願第3号	避難所(体育館)へのエアコン設置を実現するよう求める請願について	
<p>熱中症で体調を崩す子どもが後を絶たないなか、命を落とす事故まで起きている。本年7月の西日本豪雨では、約2万人が避難所生活をする公共施設や体育館にエアコンが設置されておらず、熱中症になる方が相次いだ。命と健康を守るため、安心して避難できるよう避難施設(体育館)へエアコン設置を求めるもの。</p>		<p>不採択 (多数)</p>

継続審査	「子どもの医療費助成」を18歳まで拡充を求める請願について
大阪狭山市の子ども医療費助成を通院、入院ともに18歳まで拡充するよう求めるもの。	不採択 (可否同数・議長裁決)

継続審査	大鳥池「太陽光発電パネル」の削減及び設置場所の移動・環境整備についての請願について
<p>太陽光パネルの半減、設置場所の移動により、真に市民にやさしい「生涯住み続けたいまち大阪狭山市、水きらめき人が輝く大阪狭山市」の実現につながると考える。大鳥池周辺の住民には、大鳥池の環境及び景観が良くて移り住んだ人が多くいるが、大鳥池に太陽光パネルを強引に設置したことで環境・景観を破壊した。</p> <p>よって、太陽光パネル4,000枚削減と敷設場所の北東方向への移動及び大鳥池周辺の環境整備を求めるもの。</p>	継続審査 (多数)

平成30年（2018年）招集大阪狭山市議会定例会9月定例会月議会 議決結果一覧

議案名	会派名 議員名	大阪狭山 維新の会		公明党			政風 クラブ			日本共産党 議員団			リベラル さやま		鳥山 健	西野 滋胤	議決 結果
		上 谷 元 忠	小 原 一 浩	片 岡 由 利 子	北 好 雄	徳 村 賢	須 田 旭	松 井 康 祐	山 本 尚 生	北 村 栄 司	薦 田 育 子	松 尾 巧	井 上 健 太 郎	丸 山 高 廣			
人事 案件	教育委員会の委員（井上寿美氏）の 任命	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	同意
条 例	特別職の職員の給与の特例に関する 条例の一部改正／土砂埋立て等の規 制に関する条例／子育て支援・世代 間交流センター条例／行政不服審査 法施行条例及び火災予防条例の一部 改正／重度障害者の医療費の助成に 関する条例及びひとり親家庭の医療 費の助成に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	可決
そ 他	工事請負契約の締結（斎場火葬炉等 改修工事）／工事請負変更契約の締 結（第2子育て支援センター新設工 事）	○	○	○	○	○	○	○	★	○	○	○	○	○	○	○	可決
	平成29年度水道事業会計剰余金の 処分	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	可決
	指定管理者の指定（老人福祉セン ター／心身障害者福祉センター及び 母子・父子福祉センター／障害者地 域活動支援センター／コミュニティ センター／文化会館／野球場／池尻 体育館／ふれあいスポーツ広場／山 本テニスコート／大野テニスコート）	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	可決
平 成 2 9 年 度 決 算 認 定	一般会計	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	可決
	国民健康保険特別会計（事業勘定）／介 護保険特別会計（事業勘定）／後期高齢 者医療特別会計	○	○	○	○	○	○	○		×	×	×	○	○	○	○	認定
	池尻財産区特別会計／半田財産区特 別会計／東野財産区特別会計／今熊 財産区特別会計／水道事業会計／下 水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	★	○	○	○	○	○	○	○	認定
平 成 3 0 年 度 補 正 予 算	一般会計補正予算（第4号）（第5号） ／国民健康保険特別会計（事業勘定） 補正予算（第1号）／介護保険特別 会計（事業勘定）補正予算（第2号） ／池尻財産区特別会計補正予算（第 2号）／半田財産区特別会計補正予 算（第1号）／東野財産区特別会計 補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	★	○	○	○	○	○	○	○	可決
請 願	核兵器禁止条約の日本政府の署名と 批准を求める意見書採択についての 請願	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	不採択
	避難所（体育館）へのエアコン設置 を実現するよう求める請願	×	×	×	×	×	×	×	★	○	○	○	×	×	×	×	不採択

議案名	会派名 議員名	大阪狭山 維新の会		公明党			政風 クラブ			日本共産党 議員団			リベラル さやま		鳥山 健	西野 滋胤	議決 結果
		上 谷 元 忠	小 原 一 浩	片 岡 由 利 子	北 好 雄	徳 村 賢	須 田 旭	松 井 康 祐	山 本 尚 生	北 村 栄 司	薦 田 育 子	松 尾 巧	井 上 健 太 郎	丸 山 高 廣			
継続 審査	「子どもの医療費助成」を18歳まで拡充を求める請願	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	不採択	
	大鳥池「太陽光発電パネル」の削減及び設置場所の移動・環境整備についての請願	○	○	△	△	△	△	△		△	△	△	○	○	△	△	継続審査
意見書	・水道施設の戦略的な老朽化対策を求める意見書 ・児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書 ・地方消費者行政に対する財政支援の継続・強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	★	○	○	○	○	○	○	○	可決

■会派名及び議員名は、会派名とともに50音順。

■表の見方 『○』は賛成または採択、『×』は反対または不採択、『△』は継続審査、『★』は議長につき採決には参加していないことを示しています。

なお、「平成29年度大阪狭山市一般会計歳入歳出決算認定」、「核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書採択についての請願」及び「「子どもの医療費助成」を18歳まで拡充を求める請願」につきましては、採決の結果、可否同数となり、議長による裁決が行われた結果を記載しています。

## ■平成29年度（2017年度）歳入歳出決算

平成29年度（2017年度）会計別歳入歳出決算総括表

（単位：円）

議案番号	会計名	歳入	歳出	差引額	翌年度繰越財源	実質収支額
第54号	一般会計	19,516,404,633	19,044,559,293	471,845,340	98,000	471,747,340
第55号	国民健康保険特別会計	7,923,179,254	7,213,807,528	709,371,726	0	709,371,726
第56号	介護保険特別会計	4,691,775,361	4,513,909,681	177,865,680	0	177,865,680
第57号	後期高齢者医療特別会計	927,305,663	887,804,176	39,501,487	0	39,501,487
第58号	池尻財産区特別会計	51,050,292	51,050,292	0	0	0
第59号	半田財産区特別会計	7,348,290	7,348,290	0	0	0
第60号	東野財産区特別会計	3,246,469	3,246,469	0	0	0
第61号	今熊財産区特別会計	4,455	4,455	0	0	0
	合計	33,120,314,417	31,721,730,184	1,398,584,233	98,000	1,398,486,233
議案番号	会計名	収益の収入	収益の支出	資本の収入	資本の支出	当年度純利益
第62号	水道事業会計	1,287,155,277	1,166,782,444	204,725,656	349,337,441	108,950,005
第63号	下水道事業会計	1,660,836,194	1,643,146,877	732,107,040	1,073,230,318	7,722,181

# 平成29年度主要事業（●新規事業、◎一部新規事業、○継続事業）

## 1. 大阪狭山らしさを創出する自立と協働のまち

### ○地区集会所建設補助金事業 653万6千円

地域コミュニティ活動を促進するため、コミュニティ活動の拠点である地区集会所の整備に対して助成を行いました。

### ○南中学校区円卓会議交付金事業 471万5千円

高齢者の健康増進に対する意識を高めるための元気体操や、地域コミュニティの交流を図るための元気ウォーキングの開催、地域の安全・安心を維持するため、ひったくりなどの街頭犯罪防止の啓発、青色防犯パトロール、災害時の避難所開設図上訓練などを実施するための交付金を交付しました。

### ○第三中学校区円卓会議提案事業 178万2千円

地域内で活動する様々な団体や個人が気軽に交流できる場を提供するため、ワークショップや交流会、夏まつりを開催するとともに、地域の魅力を再発見するため、三中円卓マップを利用したウォーキングを実施しました。また、菜の花いっぱい運動や休耕地を活用したフラワーガーデンの推進など、地域が一体となった取り組みを推進しました。

### ○狭山中学校区円卓会議提案事業 351万4千円

校区内の親睦、交流を図りながら地域住民のコミュニティづくりを進めるため、「さやりんピック」や「地域文化祭」を開催するとともに、地域美化運動や福祉・教育に関する活動を実施したほか、地域の防災・防犯意識を高めるための活動、地域情報誌の発行や講演会などを行いました。

### ●まちづくり円卓会議条例市民アンケート調査事業 128万7千円

大阪狭山市まちづくり円卓会議条例の施行から5年が経過することから、条例見直しの必要性を検討する資料とするため、市民アンケート調査を実施しました。

### ●市制施行30周年記念事業 621万7千円

昭和62年の市制施行から30周年の節目を迎えることを祝し、記念式典をはじめ、NHK全国放送公開番組「NHKのど自慢」など、様々な記念事業を実施しました。

### ●市勢要覧（市制施行30周年記念誌）作成事業 458万円

市の魅力や施策などを市内外に向け発信していくため、市勢要覧及び市制施行30周年記念誌を作成しました。

●人権に関する市民意識調査事業 183万6千円

市における人権課題を把握し、人権啓発推進事業に反映するため、人権に関する市民意識調査を実施しました。

## 2. 健康で安全して暮らし続けられる思いやりのあるまち

●地域生活支援拠点整備事業 299万4千円

障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、様々な支援を切れ目なく提供できる仕組みを構築するため、コーディネーターを配置し、グループホームの体験利用や緊急時の受け入れ・対応などの支援を地域の事業者が機能を分担して行う体制を、富田林市、河内長野市と共同で整備しました。

●第3次障がい者計画及び第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画策定事業

276万5千円

平成30年度を始期とする障がい者のための施策に関する基本計画となる「第3次大阪狭山市障がい者計画」と障がい福祉サービスの提供体制の確保と円滑な事業の実施に関する方策を定める「第5期大阪狭山市障がい福祉計画」、「第1期大阪狭山市障がい児福祉計画」を策定しました。

●産後ケア事業 2万7千円

出産後間もない産婦と乳児の生活を支援するとともに、安心して子どもを育てることができる環境を整備するため、産科医療機関において、宿泊や日帰りで助産師による産婦の心身ケアや授乳指導、育児相談などを実施しました。

○保健センター設備等更新・改修事業 1399万2千円

市民がより快適に利用できる施設をめざし、保健センターの老朽化した備品を更新するとともに、トイレを和式から洋式にするなどの改修を行いました。

●シルバー人材センター施設改修事業 466万1千円

高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的として設置しているシルバー人材センターについて、利用者の利便性の向上を図るため、事務所の一部を増築する改修工事を行いました。

○子ども医療対策事業 1億9004万2千円

子育て支援をより一層推進し、子どもの健やかな成長をさらに促進するため、中学3年生までの医療費の一部を助成しました。

### 3. 人と自然が共生する環境にやさしいまち

- 市内公園・緑道照明灯LED化事業 995万4千円  
利用者が安心して利用できる施設づくりと低炭素社会の構築に向けたエネルギーの効率的な利用推進を目的として、市内の公園や緑道の照明灯のLED化を計画的に進めました。
- 住宅用再生可能エネルギー等設備導入費補助事業 500万円  
市民の積極的な地球温暖化対策の取り組みを促進するため、太陽光発電をはじめ、燃料電池コージェネレーションシステム及び蓄電池システムの省エネルギー設備導入費の一部を補助しました。
- ごみ減量対策推進事業 1728万2千円  
資源ごみの再資源化に向けた分別を徹底し、ごみを排出抑制するため、缶・ビンを回収するためのリサイクルボックスを更新しました。
- みどりの基本計画改訂事業 999万円  
平成13年度に潤いと安らぎのある緑豊かなまちづくりを進めるため、策定した「大阪狭山市みどりの基本計画」を改訂しました。
- （仮称）今熊市民の森整備事業 57万2千円  
平成24年度に策定した「（仮称）今熊市民の森基本計画」に基づき、自然環境を保全しつつ散策者が憩いの場として利活用できるように緑地の確保及び整備を行いました。

### 4. とともに学び世代をつないで人を育むまち

- 学校図書館図書整備事業 500万円  
児童生徒の主体的な学習活動を支え、読書活動を通じて子どもの人格形成や情操を育む場として、学校図書館の図書の購入・整備を行いました。
- ◎英語教育支援事業 2265万7千円  
生徒の「聞く・話す・読む・書く」の4技能の向上を図るため、市内の中学校にALT（外国語指導助手）を配置するとともに、中学生全員に実施しているスコア型英語能力判定テストにスピーキングテスト検定を加えるなど、グローバル化に対応できる英語教育の充実を図りました。

○ICT活用推進事業 701万2千円

確かな学力の向上をめざして、子どもの学習意欲と学習効果を高めることができるよう、ICT機器を活用した授業研究に取り組みました。

●ふるさと狭山発見事業 56万6千円

生徒の郷土に対する理解を深め郷土を大切にしようとする愛着心を育むため、「ふるさと狭山発見」をテーマとした防災学習講演会を実施しました。

○給食センター施設改修事業 2億3469万6千円

安全・安心な学校給食を提供するため、供用開始から40年が経過した学校給食センターの施設・設備を更新しました。

●放課後児童会施設整備事業 1億2618万2千円

放課後児童会の入会希望児童数の増加に伴い、北放課後児童会施設を新設しました。また、受け入れ体制の充実を図るため、他の児童会でも大型備品を更新しました。

●ラジオ体操会事業 29万1千円

市民が健康で豊かな生活を送ることができるよう、また、大阪狭山市市制施行30周年を記念し、NHKの夏季巡回ラジオ体操会を実施しました。

○郷土資料館特別展示事業 477万円

市の歴史に対する理解と郷土「狭山」への愛着と誇りを育み、歴史文化豊かなまちづくりを進めることを目的として、奈良時代に狭山池院、尼院を建立し、狭山池の改修などを行った行基菩薩を紹介する特別展を開催しました。

○歴史文化基本構想策定事業 752万3千円

歴史文化を活かした魅力的なまちづくりを推進するためのマスタープランとしての役割を果たす「大阪狭山市歴史文化基本構想」の策定を進めました。

○狭山池の魅力発見活用事業 796万9千円

狭山池が国の史跡に指定されたことを受け、狭山池総合学術調査委員会の指導のもと、狭山池のさらなる活用を進め、未来へ引き継ぐことを目的として保存活用計画の策定を行いました。

●北条五代観光推進協議会関係事業 14万8千円

市の歴史文化遺産である狭山藩北条氏の活用を進めるため、神奈川県小田原市など12の自治体で構成する北条五代観光推進協議会へ加盟し、狭山藩北条氏の先祖にあたる小田原北条氏にゆかりのある市町村とともにその魅力を全国に発信しました。

●子育て情報提供事業 648万円

市内の子育てに関する情報をスマートフォンやタブレット端末等で見ることができ、かつ、子どもの年齢に応じた情報のプッシュ通知が可能となるアプリケーションを作成・配信しました。

○（仮称）第2子育て支援センター整備事業 1億2056万5千円

子育て家庭の孤立化が進む中、就学前の親子を対象に子育てに対する相談・助言や子育てサークルへの支援、保護者同士の交流の場などを提供するため、（仮称）第2子育て支援センターの実施設設計を行い、工事に着手しました。

●市立幼稚園等3歳児保育事業 578万3千円

子育て施策の充実を図るため、市立幼稚園及び市立こども園で3年保育を開始しました。

○市立幼稚園施設改修事業 1億6283万3千円

子どもたちが快適に施設を利用できるよう、市立幼稚園（東幼稚園、半田幼稚園、東野幼稚園）のトイレ改修及び空調設備の新設工事などを行いました。

●（仮称）さやま西こども園用地拡張事業 1537万3千円

平成29年度末で廃園となった西幼稚園を幼保連携型認定こども園として整備するにあたり、隣接地を購入し、整備用地を拡張しました。

●保育所整備事業 2億3031万1千円

待機児童の解消を図るために、池尻地区に定員105人の「池尻なな保育園」を開設し、事業の円滑な推進に向けて、事業主体である社会福祉法人を支援しました。

●二ヶ国語併記リーフレット作成事業 62万6千円

在住外国人や市を訪れる外国人が、安心して快適に過ごせる環境づくりを進めるため、市内の公共施設などを紹介する英語訳、韓国・朝鮮語訳、中国語訳それぞれを併記したリーフレットを作成しました。

## 5. にぎわいがあり安全で快適な暮らしのあるまち

◎防犯活動推進事業 732万4千円

地域防犯活動への支援を強化するため、街頭防犯カメラの設置費用の一部を補助するとともに、市内主要駅などに街頭防犯カメラを設置し、防犯環境の充実を図りました。また、特殊詐欺の被害防止対策として、自動通話録音装置の貸与制度を創設しました。

●防災ポスターコンクール事業 8万4千円

市民の防災意識の高揚を図るため、市内の幼稚園児、こども園児、小・中学生を対象に防災ポスターコンクールを実施し、応募のあった全119作品をSAYAKAホールに展示しました。

●指定避難所等表示板更新事業 28万円

内閣府から示された「災害種別図記号による避難場所表示の標準化の取組に関する通知」に基づき、指定避難所の表示板をよりわかりやすいものに更新しました。

○自主防災組織育成事業 38万1千円

自主防災組織の資機材を貸与し、市民が安全で安心して暮らせる災害に強いまちづくりを推進しました。

○自主防災組織活動支援事業 89万5千円

自主防災組織を支援し地域防災力を高めるため、防災資機材の購入費や防災活動に対して補助金を交付しました。

○道路拡幅整備等事業 2050万円

市内の交通の円滑化や、市民が安全で快適な生活を送ることができるよう狭隘<sup>きょうあい</sup>道路を拡幅するなど、交通環境を改善しました。

○火葬炉改修事業 1994万8千円

今後の火葬需要の増加に対応可能な冷却施設を備えた火葬炉の導入や収骨室などの諸室を確保するため、火葬炉改修工事に向けた設計業務を行いました。

○消防車両等整備事業 4547万9千円

各種災害活動を実施するにあたり、消防救急車両を安全かつ効果的に運用するため、高規格救急車（1台）及び小型動力ポンプ付積載車（2台）を更新しました。

○公共下水道（汚水・雨水）整備事業 2億5463万円

東野中継ポンプ場の長寿命化事業や汚水整備事業に取り組むとともに、近年の集中豪雨などによる浸水被害から市民の財産を守るため、速やかな雨水排除ができる効率的な雨水幹線管渠<sup>かんきょ</sup>の整備を行いました。また、老朽化した雨水幹線の耐震化を進めました。

○水道施設整備事業 1億9959万5千円

水道水を安全に安定して提供するため、老朽化した送配水管など老朽管路の更新及び耐震化を進めました。

## 6. みんなで創る持続可能なまち

### ●ふるさと応援寄附金事業 13万5千円

ふるさと納税制度の利用をさらに促進するため、インターネットからの寄付の申し込みやクレジットカードによる納付機会の拡充を図りました。また、市に1万円以上の寄付をしていただいた市外の人に対し、「さやまのええもん」を返礼品として贈呈しました。

### ●住民情報システム更新事業 8447万3千円

住民情報システムを安定的に運用、市民サービスの向上と事務の効率化に努めるため、機器を更新しました。

### ●公共施設等総合管理計画推進事業 1134万円

平成27年度に策定した「大阪狭山市公共施設等総合管理計画」の推進にあたり、施設所管部署で個々の計画策定のための個別施設の評価を実施し、その結果を踏まえ、全庁的な視点に立った公共施設長寿命化・修繕計画を策定しました。

# 第 2 部

## 意見交換会



